

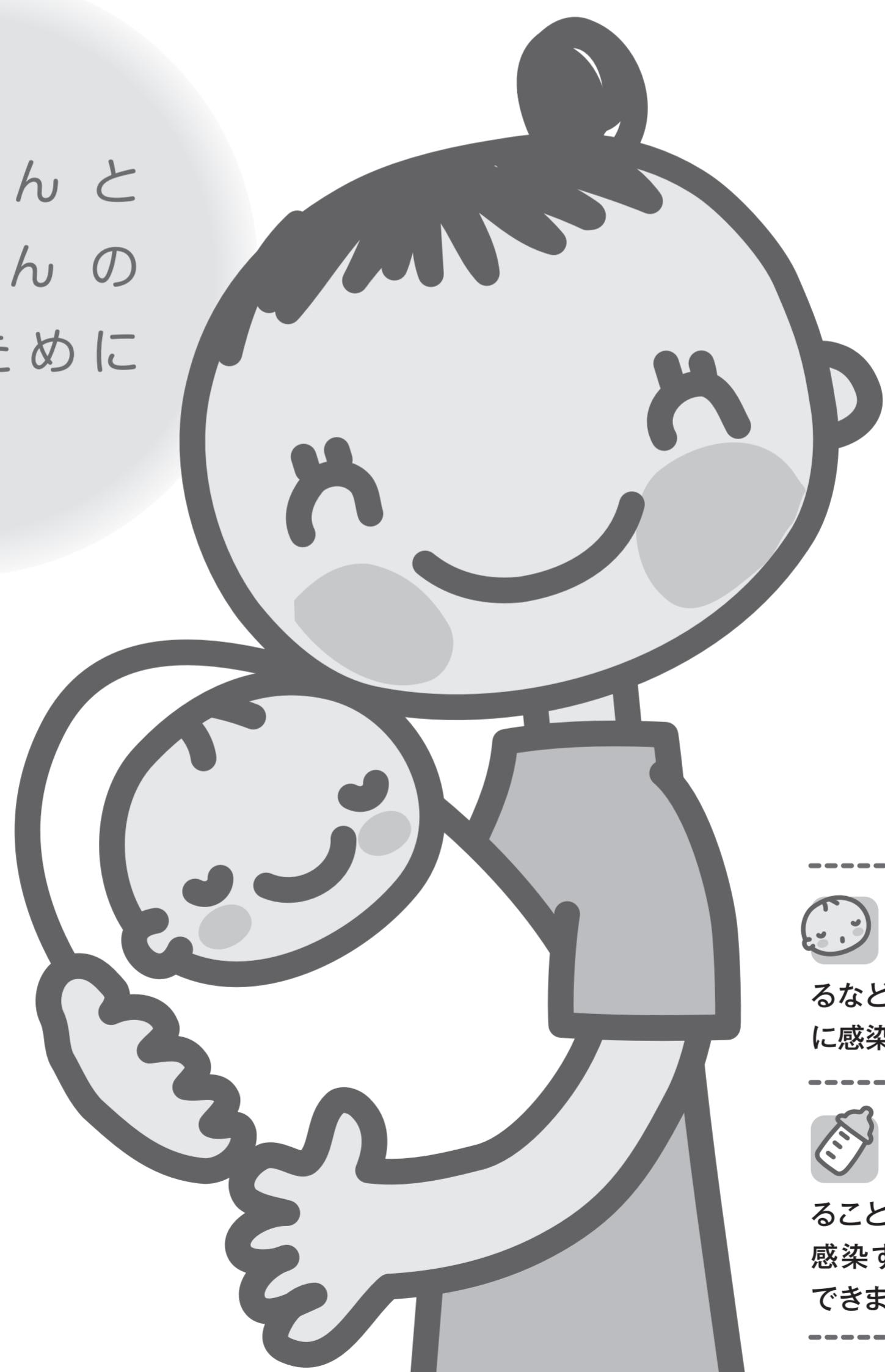
# HTLV-1 抗体検査を 受けましょう

HTLV-1は、ATL(成人T細胞白血病)や  
HAM(HTLV-1関連脊髄症)の原因となるウイルスです。

お母さんと  
赤ちゃんの  
未来のために

 妊婦健診での血液検査で  
HTLV-1を持っているか  
どうかを調べることができます。

 HTLV-1に感染していた  
場合でも、発病を意味するも  
のではなく、ATLについては、感染  
から40年以上経過した後に、ごく一  
部の人(年間感染者1000人に1人の  
割合)に発症すると言われています。



 お母さんがこのウイルスを  
持っていると、母乳を介す  
るなどして、赤ちゃんがHTLV-1  
に感染する可能性があります。

 HTLV-1に感染している  
場合は、授乳方法を工夫す  
ることで、赤ちゃんがHTLV-1に  
感染する可能性を低くするこ  
とができます。

HTLV-1抗体検査について分からることや具体的な授乳方法については、  
かかりつけの産婦人科、小児科、市町村の母子保健担当窓口、保健所などへご相談ください。